

今年は3月下旬に積雪があり、春が遅れている北海道です。北海道と言えば皆様もご存知のお土産が沢山あります。

今回はお土産の中でも大人気で誰もがご存知の『六花亭』をご紹介します。札幌市内でも駅前、ショッピングセンター、空港と店舗多数があります。

札幌本店『六花亭』が駅前から5分程の場所に存在しています。元々は穀物・牧畜が盛んな十勝平野の帯広が発祥地ですが北海道でしか存在しない喫茶室が店内2階に設置されています。

誰もが食べたことがあるストロベリーチョコ・大平原も人気ですが、何と言ってもマルセイバターサンドが一番のお勧めです。そして2階喫茶室では限定マルセイバターサンドアイスを食べることができ、濃厚でほっぺたが落ちそうになる位美味しいです。店内のイスのクッションも六花亭の花柄クッションでまさにこれぞ六花亭を感じられる場所と言えます。

みなさまもぜひお越しください。

札幌営業所(所長:利川 光浩)

若葉が薫る頃となりましたが、いかがお過ごしですか。

今回は日本三大史跡に数えられる多賀城跡に行ってきました。平城京跡や大宰府跡と並ぶ三大史跡の一つです。神亀(じんき)元年(724)、大野東人(おおののあずまびと)によって創建された奈良・平安時代の陸奥国の国府であり、行政の中心地でした。また、奈良時代には鎮守府も置かれ、軍事の中心でもありました。

仙台湾や仙台平野を一望できる丘陵上に立地し、一辺が1km前後のいびつな四角形に塙で囲い、南・東・西に門が開かれていました(北門は未確認)。ほぼ中央に重要な政務や儀式、宴会などが行われた政庁があり、城内の各所に実際の行政事務を行う役所や兵士の住居などが配置されていました。ですが、基本的には何もありません。ここへ来るのは、研究者か、よほどの歴史好きか、あるいは芭蕉ファンや100名城スタンプラリーの参加者位のようなようです。

多賀城市では南門の復元を考えているそうで、復元が待ち遠しいです。

仙台営業所(所長:山田 義一)

KOYORAD

世界の拠点から
-From the base in the world-



皆様いかがお過ごしでしょうか。

今回は名古屋市東区にある文化のみち二葉館(旧川上貞奴邸)を紹介いたします。

ここは『電力王』と呼ばれた実業家の福沢桃介と、日本の女優第一号といわれている川上貞奴が女優引退後に大正時代の6年間一緒に暮らした旧邸宅です。

概観はレンガ色の瓦屋根を使った洋風の建物で、中へ入るとまず大広間があり、大きなステンドグラスが目に入ります。また外観と大広間は洋風ですが和室の茶の間や書斎もあり、和洋折衷の建物になっており、1階では、海外でも活躍した女優・貞奴に関する資料や愛用品などが展示されています。

2階は坪内逍遙など名古屋を中心とする文学者や文芸作品を紹介する文芸資料室にもなっています。もうすぐ新元号に変わり、建物の建てられた大正時代も更にもう一時代、古い時代になってきますが、逆に新鮮に感じられる部分もあると思いますので、皆様も足を運ばれてはいかがでしょうか。



名古屋営業所(所長:高橋 鉄夫)

『平成』から『令和』へ。必ず元号にちなんだ企業や〇〇の怪物が生まれるのですが、令和になれば『令和株式会社』とか、『令和の怪物』なども出てくるのでしょうか。

さて、平成から令和になるということもあり、平成最後に桜満載の靖国神社へ参拝に行ってきました。当然ながら定期的に桜目当てです。都内某所にはまだまだ桜満載で見所ばかりですが、なかでも千鳥ヶ淵は沢山の桜で見ごたえもあり、隣接する靖国神社も人気が高く、多くの花見参拝客で大変な賑わいです。

ここ東京都内は風がよく吹くのですが、その日も風が吹いており、神社の中で桜の花びらが舞う様子は美しい一言。

能楽堂の周りで桜の花びらが舞うのを陽気にたのしみ、花びらを掴んで喜んでる人たちをみては、小春日和の平和な一日を存分に楽しむことが出来ました。

令和になったら、また平和な日々を過ごせますように、と締めくくりたいと思います。

東京営業所(所長:木下 敦裕)

大阪市立美術館で『フェルメール展』が開催されております。17世紀の画家ヨハネス・フェルメールは『真珠の耳飾りの少女』が有名で、私も一番好きです。映画化もされていて知っていたのですが、昨年、展示会が行われると聞いてちょっと興味を持ち調べていました。フェルメールは生涯で35作品しか残しておらず、どれも傑作とされています。

昨年は東京開催でしたが、大阪に来たという事で早速見に行きました。大阪市立美術館は天王寺公園内にあり、天王寺動物園と隣接しています。アベノハルカスや天王寺MIOも近く、休日ということもあり、駐車場は結構入っていました。

しかし、地下駐車場が広いので余裕でとめられ、期待を胸に入場。今回大阪には6点の作品が来ており、17世紀の同時期の画家の作品も多く展示され、見ごたえがありました。ヘッドフォンで音声ガイドを聞きながら鑑賞しましたが、絵の中に描かれた小物や壁に掛けられた絵の意味などの解説があり、なるほど!と思う事が色々あり勉強になりました。

今回は残念ながら真珠の耳飾りの少女は来日しませんが、今度来日する機会があれば見に行きたいですね。

大阪営業所(所長:藤谷 弘行)

穏やかで過ごしやすい季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか?寒暖差が激しい季節でもありますので、くれぐれもご自愛下さい。

さて先日、家族で花見に行ってきました。場所は『大宰府水城跡』です。この水城の土手は桜の名所であり、休日ともなると桜の下で花見の宴が繰り広げられます。今回、桜の品種の一つである『ソメイヨシノ』についてお話をさせていただきます。元々日本に自生していた桜は『大島桜』『山桜』『江戸彼岸桜』の3種といわれています。『染井吉野』は大島桜と江戸彼岸桜の交雑種で、江戸時代中期から末期に江戸郊外の染井村(現東京都豊島区駒込)で

誕生した比較的新しい品種です。他の桜に比べると、成長が早く、また花が大きくて花付きも良いソメイヨシノは、明治時代以降、各地に広まり、今や全国に植えられている桜の約8割がソメイヨシノといわれています。

また最大の特徴ソメイヨシノはクローンであること、人の手を介さないで生存できない品種であることです。クローンであるがゆえに、春になると一斉に花を咲かせ、そして一斉に散っていく。この情景が何より美しく儂いものに感じられるのは、四季があるこの日本だけなのかもしれません。

福岡営業所・沖縄配送センター(所長:江頭 慎司)

インドネシアでは90%以上がイスラム教信者です。私もイスラム教信者です。イスラム教信者たちは1日5回お祈りする義務があり、お祈りする時間がそれぞれ決まっています。お祈りするときに男性はできる限りモスク(イスラム教のお寺)で、女性はモスクでも構わないのですが家でしたほうが良いといわれています。

実家から約20mの場所にモスクがあり、家にいるときには必ずモスクへお祈りに行きます。去年10月あたり、モスクを管理する人たちがモスクを2階建てにするため、建築するリーダーを決める会議が行われました。私が勧められ、仕事が忙しいと何回も断りましたが、多数決で強制的に指名されました。2階建てにかかる費用はおよそ日本円で950万円。高額でびっくりして頭が痛かったです。年輩の近所の方は「大丈夫でしょう、君ならできる、頑張ってください。」と色々励みの言葉を頂きましたが、複雑な気持ちでした。早速寄付の計画を立てて、援助してもらうためにジャカルタ政府や、近所の方々にお願いをしました。多数の寄付参加者が集まり、ジャカルタ政府の援助も頂いたりして最終的にお金が揃いました。当初、お金が少し(約80万円)しかありませんでしたが、4月末には何とかお金も集まってゼネコンに予定通りに支払いを果たすことができほっとしました。

来月ラマダンの月に入り、たくさんのイスラム教信者たちが新築の広いモスクでお祈りできることにほっとし、本当に嬉しいです。

KJI(インドネシア)(工場長:S.Akhyar)

～かなりのこだわり～

日本では3や7。縁起のいい数字は国によりちょっとしたこだわりやストーリーがあり、調べてみると意外に面白いものです。日本ではよく『三大〇〇』など3を基軸に物事をひとまとめにする習慣があるのかもしれないですね。また、7が好まれるのは欧米のラッキー7の影響もあるのでしょうか?中国で最も好まれる数字、人気ナンバーワンは、8です。電話番号、車のナンバープレートなどは8の入った番号は取り合いになり、下4桁が8888のような番号は高額なプレミアムが付くか、特別なルートでなければ手に入らないほどです。高級外車でナンバープレートが8888。ちょっとタダ者ではないかも。大手高級ホテルの代表電話番号で末尾が8888もよく見かけます。

さらに9や6も大変好まれます。中国では縁起のよい数字にはかなりのこだわりがある印象です。これらの数字が好まれるのはそれぞれの発音が縁起のよい言葉と韻が似ていることが理由です。数字の8はお金持ちになるという意味の『発財』の『発』と発音が似ていることが理由です。9であれば、『久』という字と同じ発音で『末永く、いつまでも』という縁起の良い意味とつながります。一方4は日本同様発音が『死』と同じで、不人気な番号です。私の携帯番号の末尾は8862。8が2つ、さらに6が1つ。何か御利益があるといいのですがね。

KHE(中国・蘇州)(総経理:山本 博史)

南カリフォルニアもだいぶ春らしくなってきました。

これからの時期、アメリカのスポーツは賑やかになってきます。今は大学のバスケットボール・チャンピオンシップが開催されています。日本で例えると高校野球甲子園大会と同じように全国で放映されます。NBAとは違い、前半、後半で戦うので、選手の調子、チームの戦略、監督の指示などで大きく試合が動きます。まさに高校野球のようです。今年の注目は何と言っても日本代表にも選ばれている八村選手が在籍するゴンザガ大学です。先日ベスト16に勝ち上がり、更に全米一を目指しています。

MLB(野球)は先日、日本で開幕戦が行われましたね!残念ながらイチ

ロー選手には最後の試合となりました。地元のエンゼルスも開幕を迎えました。今年も大谷選手には期待したいと思います。大きな話題は大谷選手のチームメートのマイク・トラウト選手が、12年\$430MM(約470億円)というスポーツ史上最大の契約をしたことです。勿論これにはスポンサー料などは含まれていないので、それらを足すと天文学的な年俸になるのではないのでしょうか?!とにかくスケールが大きいですね!

他にもNHL、NBAのファイナル、ゴルフのマスターズ・トーナメントも始まります。松山選手をはじめとする日本人選手に期待したいと思います。

KCS(アメリカ)(COO:板垣 仁志)

台湾料理は美味しいと広く知られています。台湾への旅行は、夜市を訪れ、様々な種類の食べ物や飲み物を試してみることにし、完全とはいえませんが、シンガポールで初めて台湾の夜市イベントが4月に2週間開催されました。このイベントでは台湾と地元のシンガポール料理が見られました。夜市に行きたかったのですが、大勢の人がやってきて、注文までに2時間待ち、注文した食べ物を受け取るためにさらに2時間待つというニュースがありました。

私にとっては、長時間並ぶことは無駄な時間であり、まったく意味がありません。たとえそれがどんなに良いものであっても、食べ物・飲み物のためだけに4時間待つのは想像できません。このイベントでは、他にもライブパフォーマンス、ゲーム、工芸品などを楽しむことができますが、人々はそれ以上に食べ物に興味を持っています。台湾の食べ物は大きな魅力であり、それを好む人はたくさんいます。

人がより分散するように場所がより整理され、より多くの日程で開かれることを望みます。そうすれば、長く並ぶ必要はありません。

KIO(シンガポール)(E.Wong)

先週末、ロッテルダムに住んでいる友人を訪問し、私達は2日間滞在しました。

丁度、毎年行われている大きなイベントであるロッテルダムマラソンが開催されていました。オランダ最大のランニングイベントです。マラソンは日曜日に始まり、これを見るために友人とそこに行きました。このイベントには、2万人を超えるランナーが参加し、世界でも非常に有名なランナーがやってきます。このイベントで嬉しいのは、素晴らしい音楽と沿道に色々な種類の食べ物が並び、雰囲気が素敵なことです。今年は、90万人以上の観客が訪れました。

このマラソンのフィニッシュは、1914年からある古い市庁舎があるクールシングルという有名な広場です。このロッテルダムマラソンの優勝者は、今年はケニアのマリウス・ケベスレムで、4位はオランダのアスリート、アブディ・ナギーアでした。ロッテルダムマラソンは、非常に楽しく、大きなパーティーのようでした。

KIO(オランダ)(Jan van Mier)